

全身麻酔で皮膚科手術を受けられる(7日間入院)

P1/2

様へ

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	月 日	月 日～月 日	月 日
経過	入院日(手術前日)	当日(手術前)	当日(手術後)	術後1～4日目	退院日
目標	手術に対する不安が最小限となる	心身ともに良好な状態で治療が受けられ、副作用が最小限で治療が終了できる			
食事	夕食後は絶食となります 21時まで水分をとって もかまいません OS-1は(:)まで	許可が出るまで飲食できません 			
	朝食は 自宅で  	絶食	絶食	絶食	   
処置・観察	リストバンドを装着します(退院日まで装着します) 体温・脈拍・血圧 酸素飽和度を測ります   手術部位のマーキングをします →		ベッドで病室に戻ります 手術後6時間酸素吸入をしています 手術後は何回か体温・脈拍・血圧を測ります 電子モニターをつけています	術後1日目 朝、尿の管をとります(尿の管が入っている場合) 毎朝、体温・脈拍・血圧を測ります 歩行出来ていれば電子モニターを外します	医師が傷の状態を確認・処置します  朝、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります 退院時、リストバンドを外します
注射・内服	常用薬のある方は看護師に申し出てください	手術時に点滴をします 	点滴をします 	手術の種類によっては術後1～4日目にも点滴を行います。 	
行動	 制限はありません  シャワー・洗髪をしてください	手術着に着替えます 	ベッドで安静にしてください  尿の管が入っていることがあります 	医師の許可があれば病棟内を歩けます 看護師が体を拭き、手術着から着替えます 	
説明	医師より説明 ・入院後の治療計画について ・手術について 看護師より説明 ・入院生活について  		医師より説明 ご本人・家族へ ・手術の結果について 		医師より説明 ・退院後の治療予定について 看護師より説明 ・退院後の療養生活について  

*入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。
 *入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。
 *入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。京都第一赤十字病院
 *この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

手術後の傷の痛みを教えてください

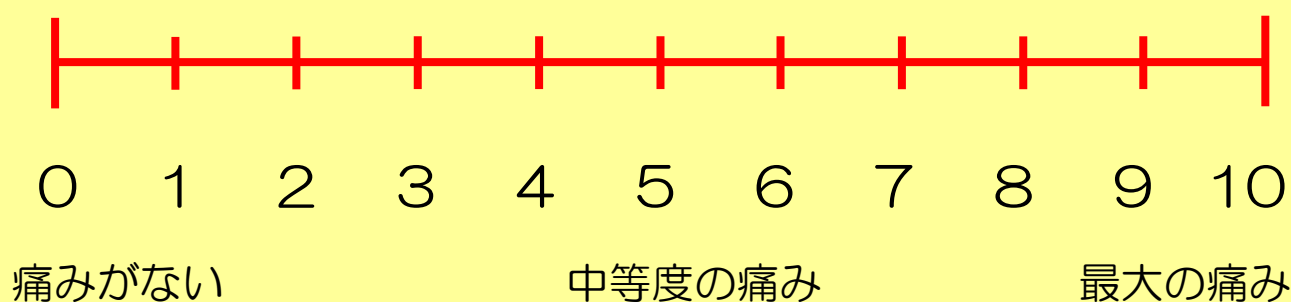
講習を受けた麻酔科医・看護師・薬剤師・臨床工学士で構成された術後疼痛管理チーム（APS）チームが、患者さんの傷の痛みに対して、手術前から計画を立て、傷の痛みが軽減するよう取り組んでまいります。

実際の傷の痛みに対して、NRS(Numerical Rating Scale)：痛みの評価スケールを使用します。0 から 10 までの 11 段階です。



手術後、どの程度の痛みかを数値で教えてください

10 を最大の痛みとした場合
今の痛みはどのあたりですか



APS チームがサポートします。

よろしくお願いします。

